

令和4年9月13日

報道機関各位

熊本大学

**第8回アフリカ開発会議（TICAD8） 公式サイドイベント 「創薬やアフリカ伝統薬活用による健康的かつ、より良い生活を求めて」を開催**

熊本大学と特定非営利活動法人ロシナンテスは、第8回アフリカ開発会議（TICAD8）の公式サイドイベントとして、オンライン国際シンポジウム「創薬やアフリカ伝統薬活用による健康的かつ、より良い生活を求めて」を開催します。

本シンポジウムでは、アフリカの現状に即した創薬やアフリカ伝統薬の活用に焦点を当て、現状課題を共有するとともに、課題解決のための新たなアクションプランの策定に向け、日本とアフリカのヘルスケアの有識者によるパネルディスカッションを行います。

広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いいたします。

記

【日 時】 令和4年9月20日（火）16：00～18：00（日本時間）

【開催形式】 オンライン開催

【使用言語】 英語、日本語（同時通訳）

【対 象】 一般の方（興味がある方はどなたでも）

【参加費】 無料

【参加登録】 下記リンクにある「Registration」よりお申し込みください。

<https://ticad8.kumamoto-univ.jp>

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

<https://ticad8.kumamoto-univ.jp/>

【お問い合わせ先】

熊本大学大学院生命科学研究部附属グローバル  
天然物科学研究センター

担当（イベントホスト）：教授 甲斐広文

E-mail: [hirokai@gpo.kumamoto-u.ac.jp](mailto:hirokai@gpo.kumamoto-u.ac.jp)



# TICAD8 Official Side Event

Health-Related Quality of Life and Well-being  
by Drug Development and African Traditional Medicines



第8回アフリカ開発会議(TICAD8)公式サイドイベント

## 創薬やアフリカ伝統薬活用による 健康的かつ、より良い生活を求めて



【開催日時】 2022年9月20日 [火] 16:00~18:00 (日本時間)

オンライン開催

主催：国立大学法人熊本大学、特定非営利活動法人 ロシナンテス

共催：日本学術振興会 研究拠点形成事業

「熊本大学アフリカオフィスをハブとしたウイルス感染症の克服をめざす教育研究拠点」

後援：外務省、国際協力機構(JICA)、厚生労働省、文部科学省(予定)、経済産業省(予定)、熊本県、熊本市 ほか

協賛：株式会社新日本科学、株式会社同仁グループ、熊本大学薬学部同窓会、一般財団法人化学及血清療法研究所、KM バイオロジクス株式会社、株式会社肥後銀行、株式会社ハートフェルト、ニプロ株式会社、ノーベルファーマ株式会社 ほか

運営：熊本大学大学院生命科学研究部附属グローバル天然物科学研究センター

参加申込はこちらから

<https://ticad8.kumamoto-univ.jp>

第8回アフリカ開発会議(TICAD8)公式サイドイベントとして、国際シンポジウムをオンラインにて開催いたします。

どなたでも参加可能です。記載のURLまたはQRコードから、ホームページへアクセスして「Registration」よりお申し込みください。



## 背景と目的

熊本大学では、これまでにアフリカの教育機関等との連携のもと、アフリカの伝統薬の安心安全な利活用によるアフリカの公衆衛生の向上とより健康的な暮らしを企図した様々な取り組みを行ってまいりました。その一環として、前回のアフリカ開発会議TICAD7のポストフォーラムとして国際シンポジウムを開催し、その成果を「クマモト提言2019」にまとめ、感染症及び非感染症に関するアクションプランを国内外へ発出し、様々な活動を行ってまいりました。※

さて、本年のTICAD8開催(2022年8月)に伴い、前回に引き続き、関連する国際シンポジウムを開催します。アフリカの現状に見合う創薬や伝統薬の利活用などについて、日本およびアフリカのヘルスケアの有識者によるパネルディスカッションを行い、現状の課題を共有し、その解決に向けた新たなアクションプラン「クマモト提言2022」を日本およびアフリカ全土の政府機関、学術関連、そして企業の方々にむけて発信します。

※〈参考〉 第7回アフリカ開発会議ポストフォーラム in 熊本 <http://post-ticad7.kumamoto-univ.jp>

## プログラム

● サイドイベントホスト: **甲斐 広文** 熊本大学 副学長

16:00 — **オープニング**

**小川 久雄** 熊本大学 学長

**矢野 哲朗** アフリカ開発協会 会長

16:10 — **クマモト提言2019のレビュー**

**甲斐 広文** 第7回アフリカ開発会議ポストフォーラム in 熊本 実行委員長

## パネルディスカッション

● ファシリテーター: **メリーアンスイコ** 熊本大学

**内藤 晴夫** エーザイ株式会社 代表執行役CEO

**Bruno Sunguya** ムヒンビリ大学、タンザニア

**Festus M. Tolo** ケニア医学研究機関、ケニア

**三隅 将吾** 熊本大学 グローバル天然物科学研究センター長

17:45 — **有識者からのコメント**

**中川 興** 豊田通商株式会社

**川原 尚行** 認定NPO法人 ロシナンテス理事長

17:55 — **クロージング**

**逢沢 一郎** 衆議院議員

## SDGsへの取り組み

熊本大学は、2015年に国連が採択したSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて、学生・教職員一人ひとりが、身近な課題も世界の課題も「自分ごと」として考え、大学として“One Team”となって取組を推進することを宣言します。

■ 熊本大学×SDGs

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakujouhou/katudou/SDGs>

本イベントは、SDGsにおける下記の目標に貢献しています。

目標 3 すべての人に健康と福祉を

目標 4 質の高い教育をみんなに

目標 8 働きがいも経済成長も

目標 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

目標 11 住み続けられるまちづくりを

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



〈注〉 第8回アフリカ開発会議(TICAD 8: Tokyo International Conference on African Development)が、8月27日(土)28日(日)にチュニジアにて開催されました。アフリカの開発をテーマとする国際会議で、1993年以降、日本政府が主導、国連、国連開発計画(UNDP)、世界銀行及びアフリカ委員会(AUC)と共同で開催しています。